

1 1 月 1 3 日大阪府北部地震及び台風 21 号等の災害対応に対する意見交換会 議事要旨

開催日	平成30年11月13日(火)	開催時刻	午後7時～午後9時10分
開催場所	千里山コミュニティセンター3階 多目的ホール		
議題	1 災害状況及び対応報告 2 意見交換 (1) 情報伝達について (2) 避難所開設について (3) その他		
出席団体	千里山・佐井寺ブロック等の自主防災組織(2地区)、連合自治会(4地区)、福祉委員会(4地区) 合計16人		
出席した所属室課	危機管理室、広報課、市民自治推進室、福祉総務課、教育総務室、教育政策室、まなびの支援課 合計15人		
<p>【議事内容】</p> <p>1 吹田市から大阪府北部地震及び台風21号等の災害状況や、そのときの情報発信方法、避難所開設の状況等を報告しました。</p> <p>2 意見交換を行いました。主な意見は、次のとおりです。</p> <p>(1) 情報伝達について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ(以下「HP」といいます)にアクセスできない人への対応を検討してほしい。一方、HPでの発信は即時的であり、ボランティアの方が全国から集まってくれた。 ・掲示板への貼り出しによる情報提供もあったが、情報がタイムリーでなかった。 ・各担当部署から各組織への情報伝達となっているが、一本化してほしいし、また、地域からも連絡できるような双方向にできる体制が必要。 ・問い合わせをしたが、時間がかかった。庁内での意思疎通ができていない。 ・防災行政無線や広報車からの情報がほとんど聞こえなかった。効果検証が必要。 ・被災状況を市はどのように把握しているのか。地域が把握している情報もあるので、市と連携して情報を伝えていきたい。 ・地震後の市報7月号に、地震被害により施設が利用できないにも関わらず施設のイベント情報が掲載されていたので、差し込みをするなど今後検討してほしい。 <p>(広報課)</p> <p>○地震のときは、HPとSNSによる迅速な情報発信に頼ってしまった。台風のときには、広報車と青色パトロール車を使ったり、公共施設に支援情報の張り紙をするなど情報発信に努めた。</p> <p>○テレビのJ:COMチャンネルでも、地震のときは避難所情報、台風のときは注意喚起の情報を発信した。</p> <p>(市民自治推進室)</p> <p>○自治会支援という立場から自治会長に対し、FAXで情報伝達を行った。また、メールアドレスを登録している自治会長にはメールも送信した。</p> <p>(危機管理室)</p> <p>○防災行政無線については、効果検証が必要という声と、数を増やしてほしいという声</p>			

がある。他市の情報発信方法も参考にしていく。

○情報伝達する窓口について、混乱期は一本で良いが、日数が経過すると団体ごとにより詳細な情報伝達が必要となるので、フェーズに応じて変えていく必要がある。

(2) 避難所開設について

・避難者がいない避難所もあったので、震度や被害状況に応じた対応でもいいのではないかな。

・避難所に職員が誰もいなくて、受付もしていない状況だった。

・避難所運営マニュアルに、開設は施設管理者が行い、体制を整えば自主防災組織へ引き継ぐとなっているが、意思疎通をして共通認識しておくことが必要。

・避難所運営マニュアルの改訂について、学校と地域だけでは心許ないので、市も協力してほしい。

・避難所を実際に開設して、ひとり暮らしの学生や、外国人が多かったりなど想定していなかった状況もあった。

(教育総務室)

○各小中学校で避難所運営マニュアルを整備している。今回の災害を受けて、全校に更新を依頼し、地域の協力を得ながら各学校で更新作業に取り組んでいる。

(まなびの支援課)

○今回の地震では、小学校を避難所として開設することとなったため、一部公民館で自主避難者の受け入れを行った。日中は公民館長か事務員、夜間は地域教育部の職員が対応した。

(3) その他

・地域によって防災対応は異なる。発災後の2日間は各地区の会長が率先して動かなければならない。

・災害時要援護者名簿を活用した安否確認が必要だったのではないかな。

(福祉総務課)

○災害時要援護者名簿を活用はしなかったが、各室課で安否確認を実施した。今後は名簿を活用した安否確認のシステムについても整備を検討する。

○名簿を事前に地域へ提供することが重要なので、各地区と協定を交わして、名簿を渡していきたい。

(危機管理室)

○避難者の対応として、これまで最大級の地震のみ想定していたので、震度別の対応を検討し、整理していきたい。避難所に来る避難者は家屋全壊や半壊が前提であり、風水害のときは避難情報を発令した地域に開設することを考えていた。今回の災害で、不安で自主避難された方も多くいたので、自主避難所の開設ルールも整備していきたい。